



風光る

準備する力をつけていこう

校長 飯高 章

6月に入り紫陽花のきれいな季節になりました。本校の紫陽花も徐々に色づき始めています。25年度も2ヶ月が過ぎ、本校の教育目標が、どの場面でどのように一人一人の生徒にひかりが当たっているか検証をもう一度しなければならないと思っています。

さて、先月の連休後半から今月にかけては前期の重要な行事が目白押しでした。まずは、三年生の修学旅行が5月6日～8日の3日間で実施されました。3年生にとっては、中学校三年間の最高の思い出として残るように、スローガンを「和気藹々 ～雅やかな京の道を行く～」とし、今まで築いてきた絆をなお一層結びつきの強い学年にしようとする意識が感じられる旅行となりました。特に実行委員の生徒の活躍に頼もしさを感じましたし、その実行委員の指示に気持ちよく応える学年集団に絆の強さを感じました。

一年生は中学生になって初めての校外学習で、千葉県長生郡長柄町にある「生命の森リゾート」に行ってきました。スローガン「協力して 絆を深めよう！」の下、日焼けした顔からは満足した輝きを感じられました。

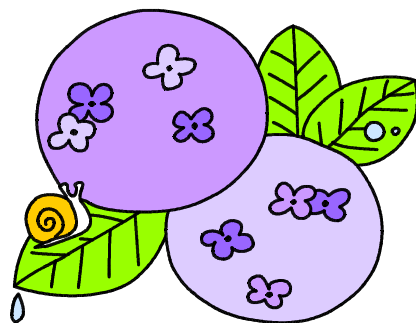
二年生は、これからがキャンプ本番となります。そのための準備として「佐倉草ぶえの丘」まで遠足を実施し、お昼は実際に飯ごう炊飯してみました。どんなご飯が作れるか心配な面もありましたが、皆手際よく自分の役割を果たし、楽しいひとときを過ごすことができました。また、失敗する生徒もいましたが、その失敗も本番が成功するための大事な失敗です。ご飯を食べながら、どのようにすれば、おいしいご飯がつかれるか研究することができたのではないかと思います。そして、おいしいカレーになるように野菜の切り方、その炒め方、煮かたも次の本番ではより上手にできるのではないかと思います。

また、人が生きる上で大切な「人との触れ合い・役割責任・協力・感謝・耐性・自然への畏敬」が学べるキャンプでもあります。自然体験を有意義に行うためにも事前に準備しておくことは何か考えておきましょう。特に、日々の班活動でコミュニケーション（自分の考えや相手の考えが伝え伝わること。特に気持ちが伝わること。）がしっかり取れる班を目指して今誰が何をやっているのか意識して生活していきましょう。それをやることで協力性のある人に感謝できる班になっていきます。そして、体力や調理の仕方など日頃から鍛えておくべき事はしっかりと鍛えておきましょう。

5月22日には、白井南中の一年間の活動を決定する「生徒総会」が開催されました。生徒会役員を初め、堂々と議事進行を努めた議長団、各生徒委員会の委員長、部活動の部長会長、それぞれの生徒が立派にその役割を果たし、力強く進み行く船のように南中丸がスタートしました。

代表質問や意見もしっかりとした口調で、各学級で充分に討論したあとが何え、生産性のある質疑がほとんどでした。是非文化の薫り高い南中を築いてほしいと思います。

今年度第1回の定期テストが30、31日の2日間で実施されました。結果はいかがでしたか…。特に3年生にとっては私立受験の重要な資料となります。また、1年生にとっては、初



めての定期テストで、小学校でのテストとの違いに戸惑いもあったのではないのでしょうか…。2年生にとっては、これから1年間でどれだけ伸びていくかを占う重要なテストであると私は受け止めています。

是非、自分の力が大いに発揮できるように、学校や家庭での学習を充実させていきましょう。特に自分の学習の仕方を振り返る機会でもありますので、十分に反省をして効果的な学習のあり方は何か、ノートの取り方について今のままで良いか、振り返る機会にしましょう。そして、自分の家庭での学習法を見つけましょう。

日本代表の正ゴールキーパーの川島永嗣氏が著書「準備する力」の中で『とりあえずやってみようの行動哲学』から、その文を紹介する。

僕には、とりあえずやってみようという行動の哲学がある。まず目標を立てて、そこに向かう手段を考えて、真剣に取り組むことが前提だが、時折、そのビジョンを明確に描けなかったり、たとえ描けたとしても、それを実現するために何をすればいいのかという手段や手法がわからない時がある。

受験生が東大合格を目指す目標に掲げた方がいいが、では、どの科目から勉強をスタートすればいいのか、どんな勉強の仕方をすればいいのかが、わからないということがあるだろう。そんな時は、とりあえず何でもいからやってみるのだ。

例えば僕が、大宮時代にパルマに留学して語学の必要性を体感し、語学の勉強を始めた時もそうだった。イタリア語を喋るようになりたいが、どうすればいいかわからない。

僕は、本を買おう、家庭教師をつけよう、とまずは行動を起こした。幸いなことに僕には、そういう実行力が備わっていた。

やってみると、それが経験になる。すると視野が広がる。その時に改めてわかることがある。それもこれも行動を起こさなければわからないことだ。何事もとりあえずやってみるのである。

語学の勉強を始めても、なかなか理解ができず身につかなかった時期もあったが、とりあえず続けてみようと思った。なんとなく続けていたら、いつのまにか7年や8年の歳月が経過していた。そしてそれなりに、語学が使えるようになっていた。そういう成功体験が、「まずは行動を起こし、それを続ける」という哲学をさらに論理的に支えた。

やり続けることで、自分が気づかぬうちに、形になっていることはある。だから、僕は語学を習得するコツを人に聞かれると、「継続すること」を挙げている。

継続することで生まれる成長は、いつも自分の目に見えるものとは限らない。自分が成長しているか、していないかに何の手応えがなかったとしても、それを継続すれば、いつか「自分は進歩している」と感じられる日が来るのではないか。目標だけを定めても、それを眺めるだけで何もやらなければ前には進まない。まずは行動を起こす。もし、その方向が間違っていたとしても、道筋は後で修正できる。目の前が真っ暗闇で、何をしたいかわからない時は、とりあえず何かをやってみるのだ。

時に、若さや未熟さ、無知さから方法論を見つけられないことはある。でも、わからなくてもいいではないか。その模索する行為こそが大切なのだ。

＊パルマ…イタリアのサッカークラブ

南中・PTAバレー

頑張っています！

佐倉市PTAバレーボール大会が6月20日、21日に佐倉市民体育館で開催されます。抽選会は6月5日に行われ、対戦校が決まりますが、南中バレーチームは毎週月曜日、7：30から練習を重ねています。「健闘を祈ります」





お知らせ

○セクハラ・悩みごと相談窓口と相談箱の案内○

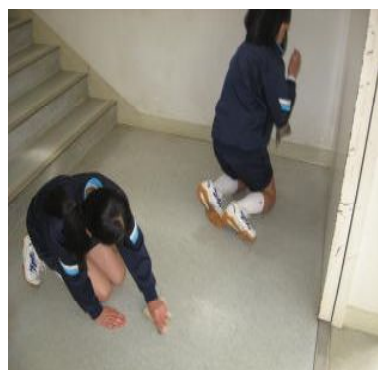
セクハラ・悩みごと相談の窓口が設けられています。
窓口は、校長、教頭、豊田養護教諭です。誰にも相談できず、困ったことがありましたら、担任を含め、相談しやすい教職員に声をかけてください。
また、相談箱は放送室となりの相談室前に設置しています。秘密は厳守されます。

6 月 ・ 7 月 の 予 定

日	曜日	内 容	日	曜日	内 容
4	火	眼科検診	24	月	1年生給食試食会（保護者）
5	水	学級優先	26	水	学級優先
6	木	全校評議会 脊柱側彎検査（1年）	28	金	全校評議会
7	金	英語検定	7/1	月	体育祭実行委員会
11	火	生徒委員会・飛躍配布	2	火	P T A 高校説明会
12	水	耳鼻科検診・学級優先	4	木	部活動壮行会 1・2年保護者面談 3年三者面談 ※7/4～7/5 7/8～7/10
14	金	漢字検定			
15	土	県民の日	11	木	職員会議
17	月	進路説明会・最終下校6：30	18	木	給食終了
19	水	学級優先	19	金	授業終了・部活動弁当



今月の南中生



学校教育目標「汗をかく」

さわやかな挨拶と一生懸命の掃除ができる南中生を目標に取り組んでいます。
目標には終わりはない・・・、自分自身を磨き上げるつもりで頑張ります。

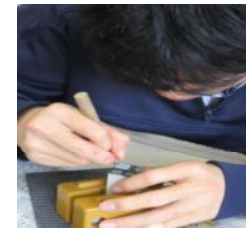


5月9日（木）1年生 校外学習
チームワークが要求される「ウォークラリー」、お腹いっぱい食べた「バイキング」
クラスで燃え上がった「学年レク」



5月22日（木）生徒総会
生徒会本部を中心に堂々と会を運営し、
質問者も解答者も真剣に向き合い、話し合う良い機会
となりました。

5月23日（木）授業参観
顕微鏡で「見えた一あ」と
大喜び、成功の瞬間です。



5月23日（木）授業参観 生徒は（普段通り）真剣そのものです。
「美術の篆刻」真剣に集中して石に印を刻みます。
「すばる学級」お買い物学習、数学の授業です。



修学旅行

5月6日（月）～8日（水）
「祈る生徒」「集中する生徒」「願う生徒」

3年生の言葉・・・

一生の思い出、一生の友達ができました。

